

提案書

令和4年11月●●日

人事労務課 職員係 折橋智幸

私の提案 全学でPCのディスプレイの輝度を下げる

一般的なデスクトップ PC の一時間当たりの消費電力は 100w 程度と言われており、ディスプレイの輝度を 100%から 40%に下げると PC 全体で約 23%（ディスプレイ単体では約 38%）の節電になります。

一日の勤務時間である 7 時間 45 分間使用し、月に 20 日間出勤したと仮定すると、一月で $23(w) \times 7.75(\text{時間}) \times 20(\text{日}) = 3565w/h$ の節電になります。

近年では一人で 2 台以上のディスプレイを利用する職員も多く、事務系職員のみならず、研究職や教職員、病院の職員、学生などにも協力を呼びかければ相応の節電効果が期待できると考えます。

その他の利点としては、初期費用が一切不要であること、業務に影響がないのですぐに始められること、視認性を損なわない範囲で各々が輝度を調整できる点などが挙げられます。